

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 ナビタス株式会社  
 コード番号 6276 URL <http://www.navitas.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 辻谷 潤一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 眞柄 光孝  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 072-244-1231

平成29年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,158	12.6	51	△41.9	65	△30.4	29	△41.9
29年3月期第2四半期	1,916	2.1	88	53.0	93	29.5	50	90.9

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 34百万円 (175.1%) 29年3月期第2四半期 12百万円 (△34.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第2四半期	6.75	—
29年3月期第2四半期	11.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,350		2,898		2,898	66.6
29年3月期	4,385		2,896		2,896	66.0

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 2,898百万円 29年3月期 2,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円銭	
29年3月期	—	5.00	—	7.50	円銭	12.50
30年3月期	—	5.00	—	—	円銭	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	円銭	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)29年3月期期末決算配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円50銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,863	△4.2	96	△3.5	116	△4.5	61	—	14.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	5,722,500 株	29年3月期	5,722,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	1,418,469 株	29年3月期	1,418,249 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	4,304,170 株	29年3月期2Q	4,305,417 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直し等により、緩やかな回復基調で推移しました。また、世界経済においても中国及び新興国経済が堅調に推移し始めた他、米国の景気拡大が緩やかに維持されたこと等により、全体として緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中で、新経営体制を推し進めている第2四半期連結累計期間は、第1四半期に引き続き、最重要戦略製品「空気転写機(NATS)」の市場開拓と技術開発に注力すると共に、主力のホットスタンプ機・パッド印刷機及びこれら装置の関連資材商品の販売を積極的に行いました。

その結果、「空気転写機(NATS)」は装置及びフィルム共に一定の成果を得ることができ、ホットスタンプ特注機とパッド印刷関連資材、インモールド転写フィルムや画像検査装置の販売も堅調に推移しました。しかし、一方で第2四半期に納品した「空気転写機(NATS)」がコスト高になったことや来期以降の業績向上を目的とし、当初より積極的に行ってまいりました人材への投資の影響等により経費が増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は21億58百万円(前年同期比12.6%増)となりました。また、利益面におきましては、営業利益が51百万円(前年同期比41.9%減)、経常利益が65百万円(前年同期比30.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は29百万円(前年同期比41.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して35百万円減少し、43億50百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が73百万円増加し、現金及び預金が86百万円、仕掛品が14百万円、投資その他の資産(その他)が13百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して37百万円減少し、14億52百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が14百万円、短期借入金が13百万円、賞与引当金が12百万円増加し、未払法人税等が43百万円、役員退職慰労引当金が52百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2百万円増加し、28億98百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が7百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して0.6ポイント増加し、66.6%となりました。

#### (キャッシュ・フローの分析)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して86百万円減少し、19億13百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、61百万円の支出(前年同期は97百万円の収入)となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益の計上65百万円、役員退職慰労引当金の減少52百万円、売上債権の増加29百万円、法人税等の支払74百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、4百万円の支出(前年同期は5百万円の支出)となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出10百万円、出資金の分配による収入7百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、20百万円の支出(前年同期は33百万円の支出)となりました。これは主として短期借入金の借入による収入14百万円、配当金の支払32百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の業績見通しにつきましては、平成29年5月15日の決算発表時の業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,999,583	1,913,158
受取手形及び売掛金	854,553	927,714
商品及び製品	152,309	153,296
仕掛品	205,356	191,234
原材料及び貯蔵品	150,189	147,414
その他	101,483	104,073
貸倒引当金	△32,323	△29,163
流動資産合計	3,431,153	3,407,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,539	45,809
土地	559,497	559,497
その他(純額)	29,584	28,362
有形固定資産合計	636,621	633,669
無形固定資産		
	1,713	4,983
投資その他の資産		
投資有価証券	248,575	251,146
退職給付に係る資産	2,944	2,383
その他	65,671	51,962
貸倒引当金	△682	△911
投資その他の資産合計	316,510	304,581
固定資産合計	954,845	943,235
資産合計	4,385,999	4,350,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	865,203	880,036
短期借入金	7,050	20,270
未払法人税等	84,485	41,468
未払消費税等	24,621	18,408
賞与引当金	52,857	65,716
その他	297,933	316,371
流動負債合計	1,332,152	1,342,271
固定負債		
長期借入金	867	625
役員退職慰労引当金	111,604	58,672
退職給付に係る負債	33,965	39,540
その他	11,150	11,508
固定負債合計	157,587	110,347
負債合計	1,489,739	1,452,619
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,075,400	1,075,400
資本剰余金	943,375	943,375
利益剰余金	1,253,487	1,250,265
自己株式	△450,976	△451,053
株主資本合計	2,821,285	2,817,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,154	33,998
為替換算調整勘定	48,819	46,359
その他の包括利益累計額合計	74,973	80,357
純資産合計	2,896,259	2,898,345
負債純資産合計	4,385,999	4,350,964

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,916,531	2,158,639
売上原価	1,292,135	1,497,234
売上総利益	624,396	661,405
販売費及び一般管理費	536,031	610,086
営業利益	88,364	51,318
営業外収益		
受取利息	270	586
受取配当金	2,034	1,794
受取賃貸料	5,991	5,607
保険解約返戻金	—	5,369
その他	2,158	1,592
営業外収益合計	10,454	14,951
営業外費用		
支払利息	281	582
売上債権売却損	38	259
為替差損	4,983	278
その他	152	124
営業外費用合計	5,455	1,243
経常利益	93,363	65,026
特別損失		
固定資産除却損	625	4
特別損失合計	625	4
税金等調整前四半期純利益	92,738	65,022
法人税等	42,715	35,961
四半期純利益	50,022	29,060
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,022	29,060

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	50,022	29,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,475	7,843
為替換算調整勘定	△25,025	△2,459
その他の包括利益合計	△37,501	5,383
四半期包括利益	12,521	34,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,521	34,444
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	92,738	65,022
減価償却費	29,377	8,077
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△531	△2,469
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,470	12,885
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,478	5,575
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,244	△52,931
受取利息及び受取配当金	△2,304	△2,381
支払利息	281	582
為替差損益(△は益)	△1,559	△1,259
固定資産除却損	625	4
売上債権の増減額(△は増加)	△30,830	△29,155
たな卸資産の増減額(△は増加)	14,598	13,830
仕入債務の増減額(△は減少)	33,586	15,078
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,236	△2,370
その他	△22,415	△19,706
小計	102,625	10,781
利息及び配当金の受取額	2,304	2,381
利息の支払額	△281	△582
法人税等の支払額	△6,820	△74,334
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,827	△61,753
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,420	△10,246
無形固定資産の取得による支出	△1,970	△1,950
出資金の分配による収入	8,510	7,201
敷金の差入による支出	△4,860	—
敷金の回収による収入	1,223	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,515	△4,995
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△9,770	14,204
長期借入金の返済による支出	—	△225
リース債務の返済による支出	△2,169	△2,069
自己株式の取得による支出	△98	△76
配当金の支払額	△21,398	△32,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,436	△20,481
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,614	805
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	51,260	△86,424
現金及び現金同等物の期首残高	1,734,845	1,999,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,786,106	1,913,158

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は、印刷機器関連の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は平成29年10月19日開催の取締役会において、下記の通り、子会社を設立することを決議いたしました。

(1) 会社設立の目的

近年、急速に革新が進むAI（人工知能）技術を採用した製品や設備が市場に浸透してきておりますが、ナビタスグループが製造販売する各種機器や設備におきましても、生産自動化のために、AI技術や新しいソフトウェア技術を活用したシステムを適用する重要性がますます大きくなっております。

以上の背景から、この度設立する新会社は、AI技術及びソフトウェア新技術を付加価値としたソフトウェアパッケージやその関連ソフトウェア製品を製造する研究開発型企業であり、ナビタスグループ内の新たな役割を担うことを目的として設立します。

(2) 設立会社の概要

商 号 タクトピクセル株式会社

所 在 地 神奈川県横浜市

代 表 者 代表取締役社長 辻谷潤一

事業内容 パッケージソフトウェア及びその関連製品と関連技術の研究開発、設計、製造及び販売

資 本 金 30,000千円

設立時期 平成30年1月（予定）

出資比率 ナビタス株式会社 100%